

新聞配達の夫にエール

日本新聞協会の「第31回新聞配達に関するエッセーコンテスト」の大学生・社会人部門で、審査員特別賞を受賞した須賀川市の滝田智恵さん(58)に28日、表彰状が贈られた。

エッセー特別賞

滝田さん(須賀川)表彰

滝田さんは「天職を見つけた夫」をテーマに、約20年間、新聞配達に汗を流す夫昌弘さん(62)との日常をつづった。どんなに天気が悪くても毎朝配達に向かう夫を支え、エールを送っている。滝田さんは「軽い気持ちで仕事の合間に初めて書いたエッセーだった。特別賞に選んでもらえてうれしい」と笑顔を見せた。昌弘さんは「新聞を待つ読者がいるという使命感で続けてきた。これからも体が続

受賞作品「天職を見つけた夫」

毎日午前2時を過ぎると、夫は一人静かに身支度をして家を出て行く。そう、私の夫は新聞配達員である。昔から仕事を転々としてなかなか定職につけず、無理に頼みこんでなんとか働かせていただけることになって約20年が経つ。こんな夫だからどんなに周りに迷惑をかけたのだろうかと思うと、本当に手を合わせずにはいられない。日中、犬の散歩で時々販売所に顔を出すと、みんな笑顔で迎えてくれ、優しいスタッフの方々に囲まれて何と夫は幸せかとつくづく思う。

(この間、いつものように)



審査員特別賞を受賞した滝田智恵さん(左)。右は夫の昌弘さん

▲ 11月1日 福島民友新聞掲載

記事から知り得たこと

調べてわかったこと、考えたこと (330字程度)

疑問に思ったこと、調べてみたいこと

滝田昌弘さんと奥さんの智恵さん、お二人にエールですね!

